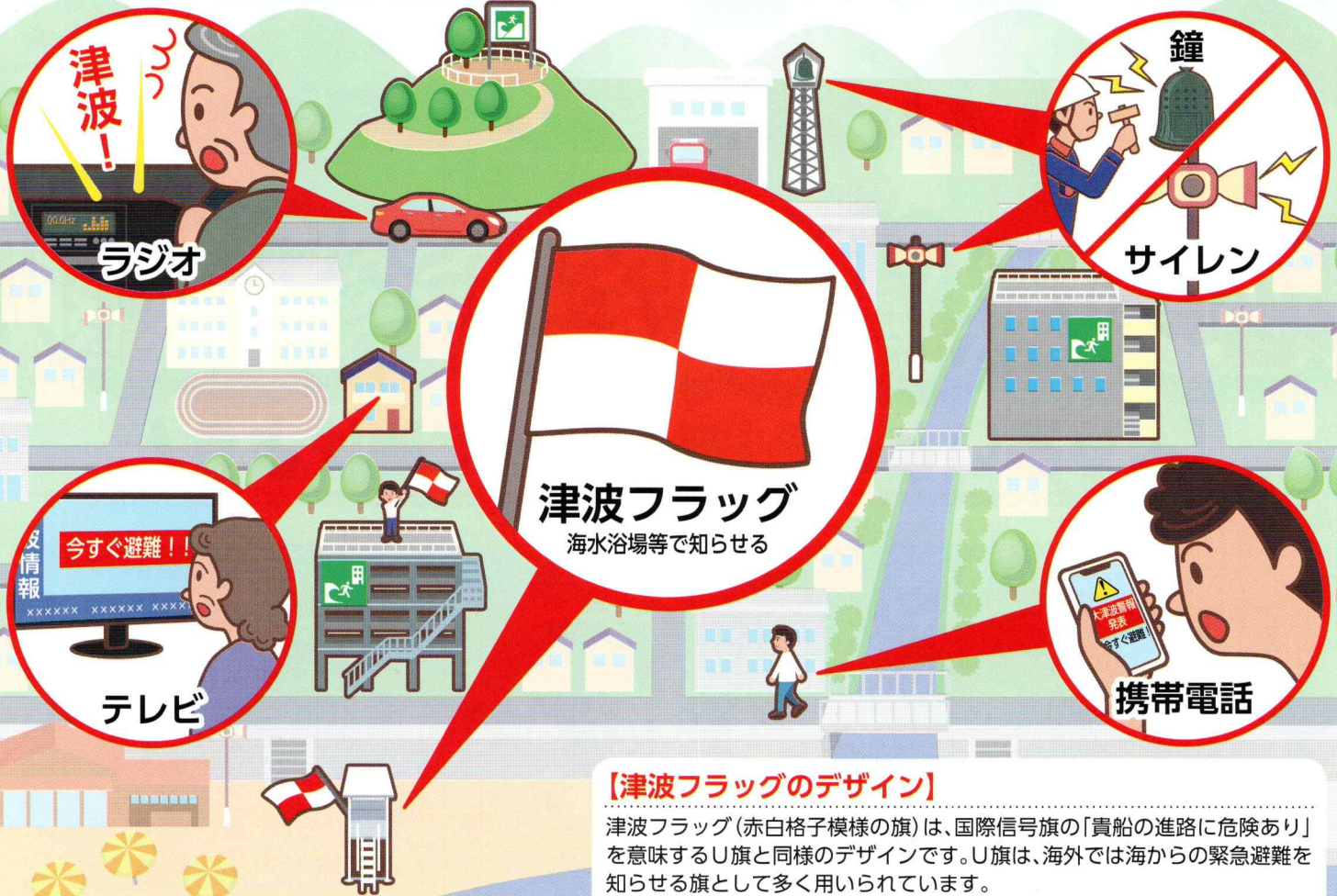


津波警報等が出たら

知る手段

津波警報等*は、テレビやラジオ、携帯電話等で知ることができます。知る手段に、令和2年夏より新しく「津波フラッグ」が加わります。海岸で「津波フラッグ」を見かけたら、速やかに避難しましょう。

*津波警報等は、大津波警報・津波警報・津波注意報の総称です。



【津波フラッグのデザイン】

津波フラッグ(赤白格子模様の旗)は、国際信号旗の「貴船の進路に危険あり」を意味するU旗と同様のデザインです。U旗は、海外では海からの緊急避難を知らせる旗として多く用いられています。

ただし、U旗は、他の国際信号旗と組み合わせることで別の意味になることがあります。

■旗を建物に掲げるなど他の手法でお知らせすることがあります。

情報種類		津波注意報	津波警報	大津波警報		
予想される津波の高さ	定性表現	表記しない	高い	巨大		
	数値	1m (0.2m-1m)	3m (1m-3m)	5m (3m-5m)	10m (5m-10m)	10m超 (10m-)

津波は繰り返し襲ってきますので、津波警報等が解除されるまで安全な場所から離れないでください。

津波警報等が出ている間は絶対に戻ってはいけません！

津波避難誘導の標識の例



津波避難場所



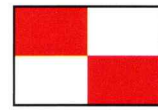
津波避難ビル

津波浸水地域の標識の例



津波注意

津波警報等を伝える旗



津波フラッグ



内閣府
Cabinet Office
内閣府政策統括官
(防災担当)付参事官
(調査・企画担当)



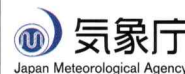
〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1
中央合同庁舎8号館
電話:03-5253-2111(大代表) FAX:03-3501-6820
内閣府ホームページ:<http://www.bousai.go.jp/>



総務省消防庁 国民保護・防災部
Fire and Disaster Management Agency 防災課



〒100-8927 東京都千代田区霞が関2-1-2
中央合同庁舎2号館
電話:03-5253-5111(代表) FAX:03-5253-7535
消防庁ホームページ:<https://www.fdma.go.jp/>



気象庁 地震火山部管理課
Japan Meteorological Agency 地震津波防災対策室



〒100-8914 東京都千代田区大手町1丁目3番4号
電話:03-3212-8341(代表) FAX:03-6689-2917
(耳の不自由な方向へ)
気象庁ホームページ:<https://www.jma.go.jp/>